



那覇市も人口減少時代へ！子育て支援拡充を



本部町の発育段階に応じた遊具

遊具の設置は子育てに欠かせないもの

問 2022年度の全国出生数が80万人を下回り、戦後最低を更新する見込みである。本市も人口減少社会に突入している。出生数と周辺自治体への人口流出を問う。

答 本市の出生数については、2021年が2630人、22年が2449人となっており、人口動態は2021年は1680人、22年は227人の転出超過となっている。

問 那覇市は、子どもを産み育てやすい街に今なっているのか。中心市街地の空洞化は、どのような問題を引き起こしているのか。

答 中心市街地の空洞化は、税収の減やまちの賑わいの喪失、地域コミュニティの維持ができなくなるなど、まちづくりや経済の課題が生じ、ひいては子育てや介護・福祉への影響もある。

子どもの権利条例に、公園で子どもが遊ぶ権利の位置づけをすべき

問 中心市街地の公園は、遊具が少な

い。
答 本市の公園遊具は、管理する175カ所の公園において、ブランコやすべり台など、約520基を設置している。

問 年齢に応じた、幼児から6歳前後の子どもが遊べる遊具が、少なすぎる。中央公園、松尾公園、城岳公園にはブランコ程度しかない。

答 本市が検討している、子どもの権利条例に、子どもが外遊びをすることの必要性及び重要性を位置づけること、公園での遊びを守るために、遊具の整備を規定すべき。

問 公園は、子どもが遊べる空間として重要な役割がある。子ども達が自由に遊び、かつ近隣住民も安心して生活できる公園環境を目指すことが重要。

答 子ども達が自由に遊び、かつ近隣住民も安心して生活できる公園環境を目指すことが重要である。

問 仮称識名公園に、子どもが自由に遊べる、発育段階に応じた総合的な遊具等の設置を求める。

答 識名公園の遊具などにつきましては、地域の御要望や御意見を伺いながら、インクルーシブやユニバーサルデザインの考えを取り入れた整備を検討してまいりたい。

市民の個人情報企業が利益に活用される

議案第3号「那覇市個人情報の保護に関する法律施行条例制定」、また、議案第4号「個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定」、議案第5号「情報公開・個人情報保護審議会条例制定」の3件の議案は、那覇市個人情報保護条例を廃止することに伴う、関連した議案であり、一括して討論を行います。

「個人情報の保護に関する法律」が、改定され、全国的な共通ルールが適用されることとなりました。デジタル改革での個人情報の利活用のために、自治体での個人情報保護条例による、独自の保護規定を認めないものとなっています。この重大な変更により、日本弁護士連合会も、「地方自治と個人情報の保護の観点から、個人情報保護条例の画一化に反対する」意見書が政府や全国市議会議長会などにだされています。

条例リセットの最大の目的は、匿名加工情報制度（オープンデータ化）と情報連携（オンライン結合）を、自治体に行わせることです。教育、健康診断、介護サービス、子育て支援といった住民サービスに直結する個人情報の宝庫である自治体が保有する情報を、吐き出させようというのです。これまでの住民要望にこたえた自治体独自の個人情報保護策を崩し、後退させるものです。

民間への情報提供の際、匿名化の作業を外部委託することも可能であり、膨大で詳細な加工前の個人情報、委託先の外部法人へ渡ることになります。

実際に、NHKの委託先法人から契約者情報が詐欺グループに漏えいした例もあります。住民基本台帳、税務関連、国保関連、子育てや保護などの福祉関連、国民年金などは、市民の重要な個人情報が満載の情報システムです。

那覇市の条例が国のルールに画一化「国が一番信用できない」

マスコミ報道では、過去に特殊詐欺事件に関わった人物の証言で、「ルフィ事件」が起きたいくつもの市町村の闇名簿も見たことがある。固定資産税100万円で、一億円の不動産を所有と計算できる。最近だけでも10程度の自治体から流出があった」と証言しています。

役所から情報が流出するということは、誰しもが、リストに載り、被害者になってしまう可能性を意味します。本人同意もないままに、外部に渡った情報が漏えいすれば、住民の行政への信頼を失いかねない問題です。政府は、マイナポータルを入口にして、個人情報を集積しようとしています。集積された情報は攻撃されやすく、一度漏れた情報は取り返しがつきません。

国民にマイナンバー制度を押し付け、個人の預貯金口座も紐づけし、国民の所得や資産、社会保障給付を把握して、税金の徴収強化と社会保障削減を進めるといって、監視社会につながる危険性も指摘されています。

改定された「個人情報の保護に関する法律」は、自治体が独自に制定する個人情報保護条例も「いったんリセット」し、全国共通のルールを設定したうえで、法の範囲内で独自の保護措置を最小限で許容する。

自治体の条例づくりに縛りがかけられることとなり、地方自治の侵害です。

個人情報の保護は、憲法13条（個人の尊重）に基づき、基本的人権の根幹であり、市民は自分のどんな情報が、どこに集められているかを知り、不当に扱われないように関与し、情報の削除を求める権利を有するという、自己情報コントロール権（プライバシー権）を含んだ大変重要なものです。

よって、那覇市が長年、積みかさねてきた、個人情報保護条例の大事な規定をなくし、保護を後退させ、市民の大事な個人情報を、営利企業に利活用させる本条例制定には賛成できません。

地域の環境・安全な道路づくりに全力！真和志を後回しにさせない



識名1316番地付近のクリニック前の、泊下橋の歩道から先に進むと、歩道がなくなり、三角の花壇が歩行の障害である。真地小スクールゾーンでもあり、安全面からの改善を要求しました。12月議会での質問後改善。緑の安全帯も表示されました。

問 仮称識名公園の進捗と共用時期、完成が遅れている件について

答 識名公園は、広域避難場所としての多目的広場のほか、地域住民から要望があった、テニスコート、3ON3バスケットコート、フットサルコート、パークゴルフ場、そして遊具のある子ども広場を配置する計画。財源の問題から遅れが生じ、令和10年の完成を目指している。

問 繁多川から松川に至る、真和志線の、進捗状況を問う。

真和志線は、バス路線でもあります。繁多川十字路から松川方面の狭くくなった道路を拡幅することは、住民だけでなく、朝夕の通勤車両にとっても、安全で大変便利になるものと期待されています。計画からすでに12年も経ちました。予算ベースで6割の進捗状況とのことですが、完成が待たれています。

立ち退きの対象住民からは、何年たっても補償が進まず、老朽化した家屋の修繕もすることができず、困っている。早く工事立ち退き補償を進めてほしいとの声があります。対応を問います。

問 本市のシェアサイクルの状況と観光客の利用、観光への効果について伺う。識名園にも、駐輪場を作るべき。

答 設置したシェアサイクル用駐輪場が、令和5年1月末時点で、公共施設や商業施設などの民有地に、合わせて74カ所、約220台の自転車を配置しております。

また、市民や観光客などの利用者数といたしましては、令和3年度の実績として約9,800名となっております。観光への効果といたしましては、本市の多くの観光資源や飲食店などを、シェアサイクルでゆったりと周遊することで新しい魅力が発見できるものと考えている。世界遺産識名園にも設置を検討する。



繁多川十字路

答 地主、借地人、借家人、相続人など、関係権利者が多く調整に時間を要している。算の確保に努め、地権者や関係権利者の皆様の御理解と御協力をいただきながら、鋭意取組んでまいりたいと考えております。



識名トンネルに接続する市道の、雑草やごみ不法投棄が改善

苦情があり、12月議会でも要求した識名トンネルに合流する地点の、市道三原識名線のごみと雑草問題処理が完了しました。

就学援助制度が改善

日本共産党が、毎年予算要求してきた、就学援助制度の改善で、費目単価を国基準に引き上げる対応が行われました。大幅に金額が拡充されます。

卒業アルバムも新たに追加支給

例えば、中学校で、入学援助金が63,000円、新入学学用品63,000円、修学旅行費60,910円、生徒会費5,550円、2～3年生の学用品25,000円など11費目です。加えて4月からは、卒業アルバム代(8,800円)も支給対象になりました。

就学援助の対象になるかどうかは、所得と世帯人数などで、計算されますので、生活が苦しい方は、まずは那覇市教育委員会へご相談ください。学務課917-3505

北海道の酪農が、今危機的な状況であります。テレビからは毎日1トンもの生乳を廃棄している農家の映像が流れており、胸が痛くなりました。

牛乳を初め、あらゆる乳製品が不足し、値上がりしているのになぜ捨ててしまうのか。税金を使って大事な生乳を廃棄させることは、国民への裏切りではありません。

乳製品が高騰しているのに生乳を廃棄する、亡国の自公政治

政府は、生乳の減産の一方で、外国からは13・7万トンもの乳製品の輸入は続けられていくとされています。まさに大きな矛盾を抱えています。

農産物輸入自由化は、農業をつぶして、食の安全保障をも外国に依存する亡国の道であることが、このようなことからもはっきりとあらわれています。

SDGsは、飢餓や貧困の根絶、ジェンダー平等、気候変動対策など、2030年までに達成を目指す持続可能な開発目標であり、真剣な取組が求められております。

コロナ危機を克服したあとの世界は、儲け第一の新自由主義が支配する古い世界であってはならないと思います。

私たち日本共産党は、SDGsの実現で誰一人取り残さない社会、未来の子どもたちが人間らしく生活できる地球環境を残していくために、今頑張るときであると考えます。御一緒に力を合わせていこうではありませんか。

≪イチローの議場での一言≫